



S-mile 通信

一人ひとりに個性があり
魅力があるので
誰かと自分を比べて
落ち込む必要はない

マザーテレサ

令和 8 年 9 月 15 日発行 第 103 号

発行／理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の 1

こども食堂～縁日開催

8 月 15 日（土）、こども食堂きらり主催の「こども縁日」が、特養グリーンヒルズ東山で開催されました。10 時の開始と同時に、受付前で待っていた親子が一齐に来場し、1 階の玄関ロビー会場はあっという間に多くの人で賑わいました。

当日は、近隣の高校に通う男女 8 名の学生がボランティアとして参加してくれました。

夏祭りの雰囲気を楽しんでもらえるよう、子ども一人に 50 円コイン券 400 円分の無料配布を行い、“駄菓子販売コーナー”“スーパーボールすくい”“くじ引き”などのブースが賑わいました。

さらに、当たった景品が貰える“しゃてき”や“お菓子すくい”も大人気であり、子供たちはコインを握りしめどのゲームに挑戦しようかと迷いながら各ブースを回っていました。たくさんの景品を手に入れた子どもたちは、友達同士で楽しそうに品物を比べ合い喜んでいました。

一方、会場の外では初の試みとして『スイカ割り』が行われました。鉢巻で目隠しをした子供が竹の棒を振り下ろしてスイカを割ると、大きな歓声が上がりました。一口サイズに切ったスイカを



子供たちに配ると、「冷たくておいしい！」と喜ぶ姿が見られました。暑い中、真っ赤なスイカを味わう子供たちの笑顔が印象的でした。

この企画は毎年恒例となっています。子供たちにとって素敵な夏休みの思い出になれば嬉しく思います。

ご来場いただいた多くの皆様、ありがとうございました。



職員忘年会のお知らせ

本年も、全職員を対象とした合同忘年会を開催致します。

昨年好評だったbuffet形式のお食事を中心に、アルコールや、ソフトドリンクをご用意しています。今回は料理の内容や提供料を一部見直しましたのでご期待下さい。

また後半では、多くの方が当選するお楽しみ抽選会も予定しています。こちらも前回に比べ当たりくじを増やし、皆様に満足いただける豪華な賞品をご用意しています。

日 時：11 月 27 日（金）19 時～21 時

会 場：ミュゼ四ツ池（中央区幸 3-5-8）

参加費：無料

その他：完全自由参加、服装自由、駐車場あり

この企画は、部署間を超え仲間と交流を図る時間を大切に考え、特に余興や講演の時間は予定していません。

年に一度の大型企画です。仲間とお誘いあわせの上、お気軽にご参加下さい。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

～昨年の様子



安全運転研修について

8月12日(水)動画の視聴を中心とした安全運転研修を開催しました。一日で2回各1時間ずつ開催し、合計10名の方が参加されました。

研修の前半は、過去の事故映像の記録や送迎車に設置されているドライブレコーダー映像を元に、職員の運転状況の注意点を確認しました。後半では、静岡県安全運転管理協会から2本のDVDを借用し、安全運転への理解を深めました。

DVDの内容を通して、思い込みによる危険の見落としや重大事故につながるリスクについて学ぶことができました。特に、飲酒運転の教育DVDは

事故による悲劇をドラマ形式で描いており、飲酒運転事故が本人だけでなく周囲の人の人生をいかに破滅させてしまうかを再認識する内容でした。改めて安全運転への理解と意識をより一層深める研修となりました。

今年も年度末に向け、このような映像を用いた研修を再度企画いたします。改めて日時をご案内しますので、一人でも多くの皆様に参加いただき、安全運転の徹底化に努めて参りましょう。

安全運転講習会(福祉送迎車両実車講習)の開催

既にX'sionでもご案内していますが、この度、送迎用のリフト車を使用した実技の講習会を開催します。この講習会は、講義や映像視聴の研修とは異なり、実際にリフトの可動部を操作しながら、車椅子シートベルトの正しい装着方法、操作ミスによる事故事例、ドライバー目線の死角について学ぶものです。実際に「知っているつもり」でいても、誤った理解をしていることがあるかもしれません。参加いただくことで初めて気づく点も多いと思いますので、ぜひ積極的にご参加ください。

日 時：10月15日(木)14時～

会 場：特養グリーンヒルズ東山 西側裏口

定 員：15名まで

申込み：Lドライバー17研修センター東山内フォルダ

交差点での死角事故



交差点信号待ち中(停止線直前)

熊本地震の義援金ご協力ありがとうございます

令和8年7月28日に発生した熊本地震は、家屋の倒壊や断水など当初から大きな被害が発生しました。

発生後1ヶ月以上経過していますが、避難所生活者の数は2,400人を超えそうです。また、猛暑日が続く中、熱中症などを含めた関連死傷者は70人以上であり、日を迫うごとにその人数も増えているようです。

そのような中、静岡県老人福祉施設協議会より支援の一環で、社会福祉法人へ義援金募集についての協力依頼がありました。

慶成会では、8月中旬より職員の皆様へ義援金協力のお願いをさせていただき、特養グリーンヒルズ東山職員玄関通用口へ募金箱を設置致しました。義援金の募集は9月21日まで継続していますが、集計後は全額を県老人福祉施設協議会へ送金し、被災施設の復旧・復興に役立てていただく予定です。

職員の皆様には、これまでも日本各地で発生している災害に対し義援金のご協力をお願いしてまいりました。静岡県では年々、南海トラフ巨大地震の発生リスクが高まっており、災害は決して遠い地域の出来事ではありません。今後も助け合いの精神を大切にしながら、法人全体で防災への意識を高めていきたいと考えております。

職員の皆様には、温かいご支援を引き続き宜しくお願い致します。

